

# 佐波川タイムラインの検討に関する これまでの経緯

---

令和元年10月

国土交通省 中国地方整備局 山口河川国道事務所



# 参考 関係機関ヒアリング【2019年7月～】

・ 防災行動内容、重要施設状況等を把握するため、事前にヒアリングを実施

## ■ 想定浸水状況と主要施設の位置の整理例



## ■ 防災行動項目の整理例

項目	実施主体	実施内容	実施時期	実施場所	実施回数	実施状況
1-1	防府市消防本部	消防訓練	7月	防府市役所	1回	実施済み
1-2	防府市役所	防災訓練	7月	防府市役所	1回	実施済み
1-3	防府警察署	防災訓練	7月	防府警察署	1回	実施済み
1-4	防府市役所	防災訓練	7月	防府市役所	1回	実施済み
1-5	防府市役所	防災訓練	7月	防府市役所	1回	実施済み
1-6	防府市役所	防災訓練	7月	防府市役所	1回	実施済み
1-7	防府市役所	防災訓練	7月	防府市役所	1回	実施済み
1-8	防府市役所	防災訓練	7月	防府市役所	1回	実施済み
1-9	防府市役所	防災訓練	7月	防府市役所	1回	実施済み
1-10	防府市役所	防災訓練	7月	防府市役所	1回	実施済み
1-11	防府市役所	防災訓練	7月	防府市役所	1回	実施済み
1-12	防府市役所	防災訓練	7月	防府市役所	1回	実施済み
1-13	防府市役所	防災訓練	7月	防府市役所	1回	実施済み
1-14	防府市役所	防災訓練	7月	防府市役所	1回	実施済み
1-15	防府市役所	防災訓練	7月	防府市役所	1回	実施済み
1-16	防府市役所	防災訓練	7月	防府市役所	1回	実施済み
1-17	防府市役所	防災訓練	7月	防府市役所	1回	実施済み
1-18	防府市役所	防災訓練	7月	防府市役所	1回	実施済み
1-19	防府市役所	防災訓練	7月	防府市役所	1回	実施済み
1-20	防府市役所	防災訓練	7月	防府市役所	1回	実施済み
1-21	防府市役所	防災訓練	7月	防府市役所	1回	実施済み
1-22	防府市役所	防災訓練	7月	防府市役所	1回	実施済み
1-23	防府市役所	防災訓練	7月	防府市役所	1回	実施済み
1-24	防府市役所	防災訓練	7月	防府市役所	1回	実施済み
1-25	防府市役所	防災訓練	7月	防府市役所	1回	実施済み
1-26	防府市役所	防災訓練	7月	防府市役所	1回	実施済み
1-27	防府市役所	防災訓練	7月	防府市役所	1回	実施済み
1-28	防府市役所	防災訓練	7月	防府市役所	1回	実施済み
1-29	防府市役所	防災訓練	7月	防府市役所	1回	実施済み
1-30	防府市役所	防災訓練	7月	防府市役所	1回	実施済み

## ■ ヒアリングシート(抜粋)

### 佐波川水害タイムライン（多機関連携型タイムライン）の策定に向けた関係機関の防災行動内容等に関するヒアリング調査

#### 1. 背景と目的

わが国では、平成26年1月に「国土交通省・水災害に関する防災・減災対策本部」を設置し、タイムラインの作成の推進に取り組んでいます。

佐波川水系においても、災害対応時は、河川管理者の情報提供や自治体の行政対応のみではなく、福祉施設・交通・通信・ライフライン・報道事業者など、多くの防災関連機関等との連携が重要となります。

今回の調査では、より実効性の高い佐波川水害タイムラインを策定することを目的に、関係機関へのヒアリングを実施し、防災行動内容、重要施設の状況、情報共有体制および皆さまのご要望等を十分に把握したいと考えています。

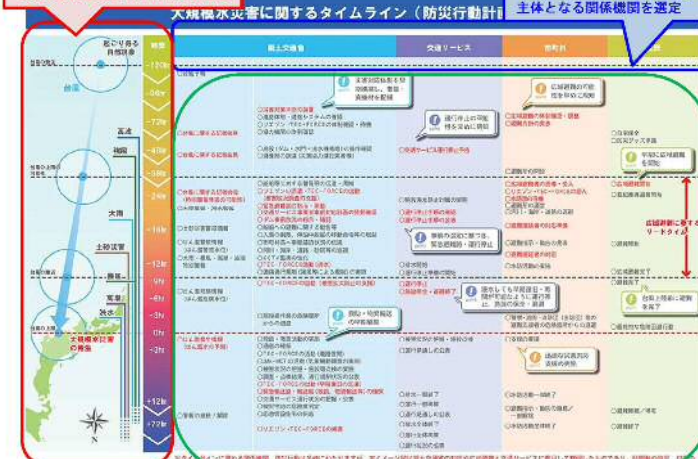
本調査の趣旨をご理解の上、ご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

#### 2. ヒアリングテーマ

- ①各機関で保有している防災行動計画、マニュアル等の確認
- ②防災行動上、特に重視している施設・設備や基準等の確認
- ③防災行動項目の確認（防災行動項目、行動のタイミング等）
- ④佐波川水害タイムライン案の確認（重要行動項目、連携行動項目等）
- ⑤その他（タイムライン策定に向けての要望等）

【いつ】：台風の上陸予想時間から遡算し、先を見越した時間軸を設定

【誰が】：地域の防災活動の主体となる関係機関を選定





# 参考 佐波川水害タイムライン勉強会①【2019年9月24日】

- ・水害時に必要な連携のテーマごとにグループ分類して、意見交換を実施

グループ	関係機関
①住民の命を守るための多機関連携	山口市、防府市、自衛隊、山口県防府警察署、山口県山口警察署、山口県、気象庁下関地方气象台、山口河川国道事務所
②社会経済被害軽減・的確な情報発信を行うための多機関連携	中国電力(株)、山口合同ガス(株)、山口県LPガス協会、西日本旅客鉄道(株)、防長交通(株)、中国ジェイアールバス(株)、西日本電信電話(株)、日本放送協会山口放送局、山口放送(株)、テレビ山口(株)、山口朝日放送(株)、山口ケーブルビジョン(株)、(株)エフエム山口、(株)プラザFM、山口河川国道事務所

## ■テーマ1:タイムライン素案に関する精査

- ・事務局作成のタイムライン素案について、抽出されている**防災行動項目**や**行動のタイミング**等を**確認**し、現状の**各機関の行動**や**計画**と照らしあわせて**更新案**を検討

## ■テーマ2:タイムライン全般に向けた要望の確認

- ・今回策定するタイムラインに対するご意見や**ご要望**等を**確認**・共有

タイムライン解説資料説明時の状況



グループごとの意見交換時の状況



タイムライン更新案の検討状況



## 参考 佐波川水害タイムライン勉強会②【2019年9月24日】

- ・グループごとの主なご意見やご要望等を踏まえて、タイムライン素案を更新
- ※勉強会当日も「振り返り」により共有
- ※要確認事項等は必要に応じて勉強会後の個別ヒアリングを実施

### ■グループ①(住民の命を守るための多機関連携)での主なご意見・ご要望と事務局での対応方針

機関名	ご意見・ご要望	対応方針
行政 (市)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タイムラインレベルの移行は避難レベルと合致しない場合があることを含め、市で実施するのは難しい。</li> <li>・水位情報と気象情報が実情に合っていない部分がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在運用している「避難勧告着目型タイムライン」との整合を検討する。</li> </ul>
行政 (水道関連)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災行動項目は、前線性豪雨を考慮した内容になっているのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在は台風を対象に検討しているが、今後、訓練等の機会を活用して、前線性豪雨時における課題や対応策を検討する予定である。</li> </ul>
行政 (市・消防)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時、市の体制としては、災害対策本部、水防本部の下に各課が配置される。よって、各課が直接他機関と連携するように示すことは少し違うと考えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実態に合わせて「災害対応組織単位」で表現するように修正する。</li> </ul>
行政 (県)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・樋門操作は市に委託している。 (必要に応じて県の出先機関から指示を出す)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実態に合わせて「行動対象機関」を修正する。</li> </ul>
行政 (県)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通行止め情報は、市、警察、消防へ伝達している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実態に合わせて「行動対象機関」を修正する。</li> </ul>
気象台	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「県気象情報の発表」は随時発表するため、タイムラインレベルごとに記載が必要である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他機関の行動項目と同様に「繰り返し」の行動については、表現を工夫する。</li> </ul>

※順不同

## 参考 佐波川水害タイムライン勉強会③【2019年9月24日】

### ■グループ②(社会経済被害軽減・的確な情報発信を行うための多機関連携)での 主なご意見・ご要望と事務局での対応方針

機関名	ご意見・ご要望	対応方針
報道	<ul style="list-style-type: none"> <li>被害が発生してからでは遅いため、いかに事前に周知するかが重要である。</li> <li>住民の命にかかわる情報は逐次伝えてほしい（情報量の増加は問題ない）。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今回のタイムラインで共有すべき情報について検討する。</li> </ul>
ライフライン (ガス関連)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ユーザー個別に供給状況等の情報発信を行う体制はない（HPに掲載するが、災害時に可能か否かの確証もない）。よって、報道機関の方と連携して、供給状況やバルブを閉める等の対策を周知していただくことが望ましい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>周知に関する連携の可能性について調整する。</li> </ul>
報道・ ライフライン (電力関連)	<ul style="list-style-type: none"> <li>停電状況の周知は、報道機関も発信主体となる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実態に合わせて「行動対象機関」を修正する。</li> </ul>
交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画運休については、広島支社から報道機関へ情報伝達を実施している（現時点では、市、消防、警察へは実施していない）。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実態に合わせて「行動対象機関」を修正する。</li> </ul>
交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>今年8月の台風時は、高速道路の通行止めやJRの計画運休情報をもとに、全便運休の判断を実施した。今後は周知の方法が課題と認識している（現在は現場の運転士の判断によるため周知のタイミングが難しい）。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>周知に関する連携の可能性について調整する。</li> </ul>

※順不同

## 参考 関係機関アンケート・ヒアリング【2019年9月24日～】

### ■情報共有手段アンケートに関する主なご意見

#### □アンケート内容

- ・タイムラインのトリガー情報について、事務局では「メール」での情報共有を想定している。
- ・各機関で「メール」以外に希望される情報共有手段があるでしょうか。

#### □主なご意見

- ・メールでの情報共有で問題ない。
- ・メールは見逃す危険性が大きいいため、紙媒体のFAXを希望する。
- ・1回目の立ち上げ(レベル0)のみ、確実に運用させるため、FAXとメール両方をお願いしたい。
- ・メールを受信する担当者が不在の場合に備えて、メールと合わせてFAXをお願いしたい。
- ・県道の通行止めの時点で、佐波川の氾濫が予測され、この場合、電話対応等に追われ情報伝達が煩雑になることが考えられる。対策案として、山口河川国道事務所HPに「佐波川水害タイムライン」のバナーを設け、チャット形式にて情報伝達ができると速やかな対応が可能になると考える。
- ・水害により固定基地がダウンした場合、通信がつながりやすい衛星電話やFAXを希望する。

### ■勉強会後のヒアリング

- ・洪水と土砂災害を合わせたタイムラインの作成は、事象によって異なる行動項目を整理するということになり困難である。また、たとえ作成しても活用しにくいタイムラインができると感じる。
- ・災害時の巡視は実施してなく、道路の被害情報を受けて通行止め等の対応を実施している。
- ・要配慮者から自治体に状況報告は必ずしも行っていないので削除すべきである。